

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成27年度病害虫発生予察防除情報第6号

いちごの炭疽病の防除対策について

6月下旬の育苗床調査において、炭疽病の発生圃場率が平年よりやや多い状況となっています。向こう1ヶ月の降水量は平年並または多い見込みのため、今後発生が多くなることが予想されますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

- (1) 6月下旬の巡回調査（27筆）の結果、発病株率は0.0%（平年0.0%）、発生圃場率は11.1%（平年1.4%）であった。
- (2) 病害虫防除所への診断依頼では、6月25日持ち込み分の子苗（ランナーおよび葉柄）において発生が認められた。

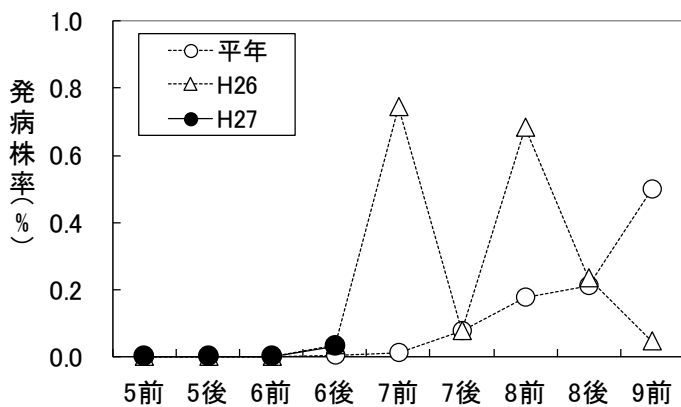


図 炭疽病(*G. cingulata*) 発病株率の推移

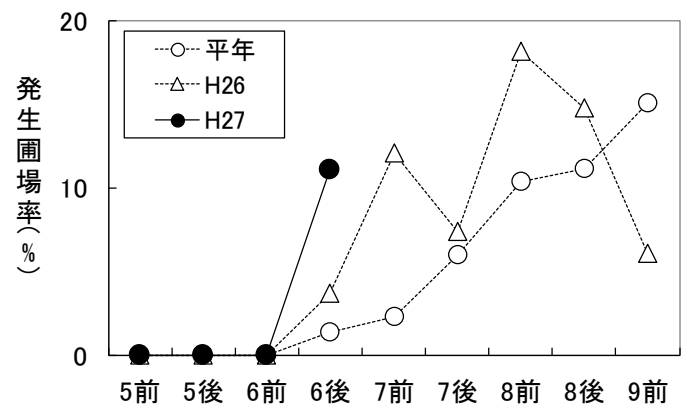


図 炭疽病(*G. cingulata*) 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 育苗床が多湿にならないように、長時間のかん水はしない。ポット間隔を十分にとり、排水対策を確実に行う。また、除草を徹底するなど、環境整備に努める。
- (2) 育苗床は全面マルチを行い、降雨等による地面からの病原菌の跳ね上がりを防止する。また、雨よけ施設がある育苗床では雨よけを行う。
- (3) 葉に汚斑状斑点(写真)など発病した子苗およびその周囲の子苗は速やかに処分する。また、

発病した親株から採苗した子苗は育苗せずに処分する。除去した発病株や茎葉は、圃場内やその周辺に放置しない。

- (4) 葉の展開間隔にあわせて定期的に薬剤防除する。特に長雨、台風などの前後、下葉除去など株を傷つけるような作業後は重点的に行う。



写真 イチゴ炭疽病の汚斑状斑点

-
- 6月1日から8月31日までの3ヶ月間を「農薬危害防止期間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。
 - 長崎県病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「長崎県病虫害防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>
 - この情報に関するお問い合わせ
長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027

